

2017年度国際文化学会シンポジウム 『多文化時代の宗教論入門』をめぐって —国際文化学科の宗教文化理解に向けた取組み

国際学部国際文化学科「多文化共生コース」の所属教員全員と学科関係者らが、それぞれの専門分野から「宗教」について論じた画期的著作『**多文化時代の宗教論入門**』の出版を記念して、来る11月29日（水）に、国際文化学会主催で記念シンポジウムを開催します。

このシンポジウムでは、執筆者全員による内容紹介に加え、イスラーム思想、とくにイスラーム神秘思想研究の第一人者、鎌田 繁（かまだ しげる）東京大学名誉教授、およびシーア派イスラーム高位ウラマーの資格を持ちつつ仏教思想に造詣の深いアボルガーセム・ジャーファリー・コム宗教大学（イラン）東方宗教学研究科教授による講演も行われます。終了後には学内で懇親会も開かれ、学生の参加を歓迎します。

国際学部・国際文化学部・国際文化研究科所属の教員・学生はもちろん学内関係者の皆様のご参加をお待ち申し上げます。



日程：11月29日（水） 3 講時～4 講時
（13：15～16：30） ※終了後、懇親会を予定しています。

会場：和顔館202

プログラム：司会：久松・佐野

開会の辞：久松

第一部（3講時）

13：20～14：10 基調講演：鎌田 繁 東大名誉教授

14：10～14：15 コメント：久松

14：15～14：20 質疑応答

14：20～14：45 コーステキスト各章執筆者コメント1：久松、磯江、林

14：45 休憩

第二部（4講時）

15：00～15：40 ジャーファリー・コム宗教大学教授
（沼田奨学金招聘研究者）（通訳：佐野）

15：40～15：45 コメント：嵩

15：45～15：50 質疑応答

15：50～16：30 コーステキスト各章執筆者コメント2：古川・壽崎・二葉・鈴木・ターヒュン・嵩

閉会の辞：佐野

17：00～18：00 懇親会 （紫英館6階グリル）

主催：龍谷大学国際文化学会

問い合わせ：国際学部教務課